

# 出産・育児期間中の研究者を支援する 「研究パワーアッププログラム (SFC)」 2020 年度募集要項

「研究パワーアッププログラム」は、出産・育児期間中の SFC の研究者を支援するために、研究活動に必要な補助業務を行う臨時職員を雇用できる研究補助制度です。  
研究活動の時間確保・強化のために支援が必要な研究者は、以下の要項を確認のうえ応募ください。

## ■ 支援対象

総合政策学部 環境情報学部 看護医療学部 政策・メディア研究科 健康マネジメント研究科に所属し、湘南藤沢キャンパスまたは鶴岡タウンキャンパス（看護医療学部の場合は信濃町キャンパスも可）に勤務し、申請時点で妊娠中または、小学 3 年生以下の子供を養育する常勤研究者（有期・専任、性別を問わない）。  
※ただし、外部資金を資金源として任用されている研究者は対象外

## ■ 支援内容

下記の支援期間中の臨時職員の人件費を補助します。

(1) 支援期間：2020 年 4 月 1 日～最長 2021 年 3 月 31 日（産前産後休暇・育児等による休職期間を除く。）

(2) 月額上限：28,000 円（交通費含む。時給は学部生：1,050 円、一般・大学院生：1,100 円）

※臨時職員の業務内容は、申請者の研究活動に必要な補助業務を対象とします。明らかに補助ではない業務や、自立的に研究を遂行する研究員の人件費、特定の研究プロジェクトに従事するために雇用する臨時職員の人件費などへの使用はできません。

※研究パワーアップを目的とするため、教育業務の補助には使用できません。

※留学・特別研究期間（サバティカル）の期間は支援対象外です。

## ■ 申請方法

申請希望者は以下の申請フォームより申請ください。

<https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/krisfc/pwup/pwup.html>

※申請時に提出された個人情報、審査のみに使用します。

※申請時に住民票の写し・母子手帳等、子の養育もしくは妊娠を証明できる書類が必要です。

## ■ 申請期間 **2020 年 1 月 17 日(金)～2 月 14 日(金) 正午**

※現在制度を利用中の方も 2020 年 4 月以降の継続利用を希望される場合は、再度申請が必要です

## ■ 審査・結果通知

申請締切後、SFC 研究所運営委員が審議し、採択者を決定します。

採否の結果は、湘南藤沢事務室 学術研究支援担当より、3 月上旬頃にメールにて連絡します。

## ■ 留意事項

- ・採択後、申請書の記載内容に変更が生じた場合は、速やかに湘南藤沢事務室 学術研究支援担当に申し出ください。
- ・臨時職員は、採択者自身でお探しくください。
- ・採択者は臨時職員に対して業務内容、勤務条件等について十分に説明し合意を得てください。
- ・支援期間終了後、本プログラムの利用に関する報告書を提出頂きます。

## ■ 問合せ先

担当窓口 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当 研究パワーアッププログラム係 水島・佐藤

E-mail: [sfc-power@sfc.keio.ac.jp](mailto:sfc-power@sfc.keio.ac.jp)

TEL : 0466-49-3436 (内線 : 53854、53817)